



桃小だよい

深まる秋の中～授業研究も充実～



色づいた校庭の木々の葉もかなり落ちて、朝晩の冷え込みも少しずつ本格的になってきました。刻々と冬が近づいています。

11月は大きな行事もマラソン大会のみで、じっくりと授業を進めることができました。子どもたちも落ち着いて学びに向かう姿が見られました。

桃野小では、校内研修のテーマを「主体的に学ぶ児童の育成～交流活動での発問、問い合わせの工夫を通して～」として、研修を積み重ねてきました。研修の成果を発表する場として、11月22日（金）に「群馬県小学校英語部会研究協議会 利根・沼田大会」が本校で開催されました。本校の岡田教諭が利根・沼田の代表として5年生の外国語の授業を行いました。たくみの里での体験及び施設の紹介、道順を本校ALTに伝えるという授業でした。外国語シャワーを浴びながら子どもたちがよい表情で楽しそうに授業に取り組んでいました。また、研修の成果や課題を利根・沼田、県内各地の先生方と授業研究会で共有し、充実した研修会になりました。

人権集中学習～朝礼（人権講話）について～

本校では11月18日（月）～29日（金）まで人権週間になっています。また、12月4日（水）～10日（火）までは全国一斉で人権週間になっています。11月18日（月）の朝礼で子どもたちの学校生活が友達同士仲良く、いじめのない毎日になってほしいと願い、「いじめブレーキ」という話をさせていただきました。以下、校長講話の要約です。

私が若い頃、6年生を担任していた時、体育の授業でリレーをしていた時の出来事です。Aさんのチームは1位になれませんでした。そのチームには走るのが苦手なBさんがいました。Aさんは1位になれなかったことが悔しかったのか、「Bさんのせいで負けた」と責めてしまいました。そこで、同じチームのCさんがAさんに向かって「Bさんの分も、自分たちがもう少しずつ速く走ればよかったんだよ。」と、言いました。Cさんの言葉がBさんを救ったのと同時に、Bさんに対するクラスのいじめの拡散にブレーキをかけたと思いました。

「負けて悔しい」と思う気持ちをもつのはめずらしいことではないと思います。しかし、その心の声を相手にストレートにぶつつけてしまったらどうでしょう。その言葉で相手が傷ついてしまったら、これはれっきとした「いじめ」になります。

いじめの芽に気付いたら、「これは言い過ぎだよ。」「そのくらいにしておきなよ。」と、ブレーキをかける。「自分が言われて嫌なことは人には絶対に言わない。」など、自分たちの「いじめブレーキ」が壊れていないか点検してみてください。

令和6年度 学校だより 第15号
みなかみ町立桃野小学校 2024.11.29
TEL 62-2416 FAX 62-2499 文責：阿部

12月の行事予定

師走・12月～冬到来～

2日（月）	児童集会 食育指導（5年）
3日（火）	人権教室（5年） 事務処理日（1時間カット） <u>13:45下校（1～2年）</u> <u>14:55下校（3～6年）</u>
4日（水）	読み聞かせ（昼） クラブ 食育指導（2年・6年）
5日（木）	事務処理日（1時間カット） <u>13:45下校（1年）</u> <u>14:55下校（2～6年）</u>
6日（金）	朝礼（表彰） 食育指導（3・4組） 卒業を祝う会（6年）
10日（火）	ももの子クラブ
11日（水）	書き初め練習（6年・4年）
12日（木）	書き初め練習（3年・5年）
13日（金）	キャリア講話（朝） 事務処理日（1時間カット） <u>13:45下校（1～2年）</u> <u>14:55下校（3～6年）</u>
17日（火）	通学部会（朝）
18日（水）	CRTテスト（全学年） 非認知能力アンケート調査（4～6年）
20日（金）	音楽集会
23日（月）	児童集会 職員作業日（午後） <u>13:45下校</u>
24日（火）	終業式 6年生卒業記念写真撮影 <u>13:45下校</u>
◆冬季休業	12月25日（水）～1月7日（火）
◆閉学期間	12月28日（土）～1月5日（日）

チューリップの球根植えをしました

今年も月夜野ライオンズクラブ様から、チューリップの球根600玉をいただきました。

11月13日（水）に環境・給食委員が担当し、先生方の指導の下、丁寧に球根を植えることができました。

来春の満開のチューリップを今から楽しみにしています。月夜野ライオンズクラブ様、ありがとうございました。



栄養士による食育指導開催中

11月19日（火）より本校栄養士の清水美奈子さんによる各クラスで食育指導がスタートしました。

牛乳のカルシウムの大切さや身体の調子を整えるための野菜の話等、



とても大切な話がありました。好き嫌いせずに、いろいろなものをバランスよく食べよう、ご家庭でも話題にしていただければと思います。